

(炉物理) 部会・連絡会 平成 23 年度活動報告書

(提出期限：翌年度 4 月 27 日 (金))

1. 部会員・連絡会員数 (463) 名 (平成 24 年 3 月 31 日現在)
2. 当該年度予算 (予定) 収入 253,000 円 支出 629,000 円
3. 当該年度および新年度運営体制
※H23 年度運営委員リストは「別紙 1」、H24 年度運営委員リストは「別紙 2」のとおり
(次期改選予定時期：平成 25 年 3 月 (1 期 1 年))
4. 大会／年会における部会・連絡会企画等の開催状況
 - (1) 秋の大会
セッション名「福島原子力発電事故と炉物理の将来」(開催時間：90 分)
開催日：9 月 20 日 (火) 会場名：N 会場
■主催
参加者数：約 60 名
 - (2) 春の年会
セッション名「炉物理分野の研究開発の展望」(開催時間：90 分)
開催日：3 月 21 日 (水) 会場名：C 会場
■主催
参加者数：約 60 名
5. 国内会議／国際会議／セミナー／シンポジウム／勉強会等の開催状況
 - (1) 企画名「第 43 回炉物理夏期セミナー シビアアクシデントと炉物理」
開催日：2011 年 8 月 3 日 (水)～8 月 5 日 (金) 会場：松島 花ごころの湯・新富亭
■主催
参加者数：86 名
※プログラムは「別紙 3」のとおり
 - (2) 企画名「2011 年韓国原子力学会・日韓合同セッション」
開催日：2011 年 5 月 25 日 (水) 会場：韓国太白市 O2 リゾート
■共催 (AESJ 炉物理部会・核データ部会、KNS 炉物理部会・核データ部会)
参加者数：約 100 名
※プログラムは「別紙 4」のとおり
6. 成果の出版物掲載 (部会・連絡会活動としての特集記事、特別寄稿、出版物など)
 - (1) 本会学会誌「アトモス」掲載
年 月号 p. ～
タイトル「」
 - (2) セミナーテキスト「第 43 回炉物理夏期セミナーテキスト」
発行日：2011 年 8 月 3 日 発行部数：100 部
 - (3) 部会報・連絡会報「炉物理の研究」(第 64 号)
年 1 回発行 発行時期：2012 年 3 月
■HP 掲載 http://rpg.jaea.go.jp/else/rpd/annual_report/index.html
 - (4) その他
7. その他の特記すべき活動 (部会賞授与等を含む)
 - (1) 日本原子力学会炉物理部会第 36 回全体会議 平成 23 年 9 月 20 日

(2) 日本原子力学会炉物理部会第37回全体会議 平成24年3月21日

(3) 平成23年度(第5回)炉物理部会賞

炉物理部会の規程に基づき公募、選考を経て、以下の2件に決定した。炉物理部会第36回全体会議(平成23年9月20日、北九州国際会議場)にて同賞を授与した。

「高速炉核特性解析法の高度化」千葉 豪 (北海道大学)

「Simplified Small Pebble Bed Reactor and the Use of Natural Uranium」Dwi Irwanto (東京工業大学)

以上

2011年度炉物理部会運営委員		
氏名	役職	所属
佐治 悦郎	部会長(任期1年)	三菱重工業
岩崎 智彦	副部会長(任期1年)	東北大学
高橋 利昌	庶務幹事(任期2年)	東北電力
松本 英樹	庶務幹事(任期1年)	三菱重工業
北田 孝典	部会等運営委員会担当運営委員	大阪大学
山本 俊弘	編集委員会担当運営委員	京都大学
奥村 啓介	HP担当幹事	原子力機構
小嶋 健介	HP担当幹事	原子力機構
大岡 靖典	財務小委員会担当幹事(任期2年)	原子燃料工業
西原 健司	財務小委員会担当幹事(任期1年)	原子力機構
木村 佳央	編集小委員会担当幹事(任期2年)	中部電力
杉村 直紀	編集小委員会担当幹事(任期1年)	原子力エンジニアリング
岩崎 智彦	セミナー小委員会担当幹事(任期1年)	東北大学
高橋 利昌	セミナー小委員会担当幹事(任期1年)	東北電力
遠藤 知弘	学術交流小委員会担当幹事(任期2年)	名古屋大学
渡嘉敷 幹郎	学術交流小委員会担当幹事(任期1年)	原子燃料工業
谷中 裕	学生・若手小委員会担当幹事(任期2年)	原子力機構
中里 道	学生・若手小委員会担当幹事(任期1年)	三菱重工業

2012年度炉物理部会運営委員		
氏名	役職	所属
岩崎 智彦	部会長(任期1年)	東北大学
岡嶋 成晃	副部会長(任期1年)	原子力機構
高橋 利昌	庶務幹事(任期1年)	東北電力
辻本 和文	庶務幹事(任期2年)	原子力機構
北田 孝典	部会等運営委員会担当運営委員	大阪大学
高木 直行	編集委員会担当運営委員	東京都市大学
奥村 啓介	HP担当幹事	原子力機構
小嶋 健介	HP担当幹事	原子力機構
大岡 靖典	財務小委員会担当幹事(任期1年)	原子燃料工業
佐野 忠史	財務小委員会担当幹事(任期2年)	京大炉
木村 佳央	編集小委員会担当幹事(任期1年)	中部電力
桐村 一生	編集小委員会担当幹事(任期2年)	三菱重工業
岡嶋 成晃	セミナー小委員会担当幹事(任期1年)	原子力機構
辻本 和文	セミナー小委員会担当幹事(任期1年)	原子力機構
遠藤 知弘	学術交流小委員会担当幹事(任期1年)	名古屋大学
郡司 智	学術交流小委員会担当幹事(任期2年)	東芝
谷中 裕	学生・若手小委員会担当幹事(任期1年)	原子力機構
田淵 将人	学生・若手小委員会担当幹事(任期2年)	原子力エンジニアリング

8月3日(水)(13:00受付開始・13:30開校)

◆福島第一原子力発電所事故

14:00-15:30 (1) 事象概要 名大/山本先生

◆過去の事故

15:40-17:10 (2) TMI&チェルノブイリ 東北大/若林先生

◆懇親会

8月4日(木)

◆代表炉のシビアアクシデント

09:00-10:00 (3) BWR 東芝/小島先生

10:10-11:10 (4) PWR 三菱/竹内先生

11:20-12:20 (5) 高速炉 JAEA/飛田先生

.....昼食 ⇒ エクスカーション【松島遊覧船ツアー】.....

◆シビアアクシデント・炉物理関連基礎

15:00-16:00 (6) 崩壊熱 東京都市大/吉田先生

16:10-17:10 (7) 被曝評価 JAEA/本間先生

17:30-19:00 夕食

19:30-21:30 若手研究会

8月5日(金)

◆シビアアクシデント・炉物理関連基礎

09:00-10:00 (8) 核種組成(ソースターム関連) JAEA/須山先生

10:10-11:10 (9) 再臨界 京大炉/中島先生

◆意見交換会懇談

11:20-12:20 (10) 今後の原子力・炉物理

12:30 <閉校>

Ⅲ. 분과별 논제 및 발표자

제2분과 A	KNS-AESJ Joint Session on Nuclear Data, Reactor Physics and Computational Science
---------------	--

좌 장 노재만(Jae Man Noh), Mikio Tokashiki	발표장소 연암록
--	-----------------

일 정 | 5, 25(수)

- 13:30** **Evaluation and Validation of New Cross Section and Covariance Data for AFC Applications**
Do Heon Kim, Choong-Sup Gil, Hyeong Il Kim, and Young-Ouk Lee(KAERI)
- 13:50** **Reactivity Impact of Difference of Nuclear Data Library for PWR Fuel Assembly Calculation by Using AEGIS Code**
Yasunori Ohoka and Masahiro Tatsumi(NFI)
Naoki Sugimura and Masato Tabuchi(NE)
- 14:10** **Effect of Drawer Master Modeling of ZPPR15 Phase A Reactor Physics Experiment on Integral Parameter**
Jaewoon Yoo and Sang-Ji Kim(KAERI)
- 14:30** **Surrogate Reaction and Fission Research at JAEA**
S. Chiba, K. Nishio, H. Makii, Y. Aritomo, and S. Hashimoto(JAEA)
- 14:50** **Few-Group Transport Analysis of the Core-Reflector Problem in Fast Reactor Cores via Equivalent Group Condensation and Local/ Global Iteration**
Jong Hyuck Won and Nam Zin Cho(KAIST)
- 15:10** **Coffee Break**
- 15:20** **Measurement of Neutron Capture Gamma Rays from the Resonances of ⁹³Zr at the J-PARC/MLF/ANNRI**
J. Hori, T. Fujii, S. Fukutani, and K. Takamiya(Kyoto Univ.,)
K. Furutaka, S. Goko, H. Harada, A. Kimura, T. Kin, F. Kitatani, M. Koizumi, S. Nakamura, M. Ohta, M. Oshima, and Y. Toh(JAEA)
M. Igashira, T. Katabuchi, and M. Mizumoto(TIT)
M. Furusaka, F. Hiraga, T. Kamiyama, K. Kino, and Y. Kiyonagi(Hokkaido Univ.,)
- 15:40** **Qualification of McCARD/MASTER Code System for Yonggwang Unit 4**
Ho Jin Park, Hyung Jin Shim, Han Gyu Joo, and Chang Hyo Kim(SNU)
- 16:00** **Search Strategy of Detector Position For Neutron Source Multiplication Method by Using Detected-Neutron Multiplication Factor**
Tomohiro ENDO(Nagoya Univ.,)
- 16:20** **Implementation of the Gamma Transport Calculation Module in KARMA 1.2**
Kang-Seog Kim, Sung Jin Kim, Ser Gi Hong, and Jin Young Cho(KAERI)
- 16:40** **Experiments on the Accelerator-Driven System (ADS) in the Kyoto University Critical Assembly (KUCA)**
Cheol Ho Pyeon, Jae-Yong Lim, Takahiro Yagi, and Tsuyoshi Misawa(Kyoto Univ.,)